令和3年度　南信州広域連合地域自立支援協議会　人材育成部会　活動報告

1. 本年度のねらい・目的

「ネットワーク作り」をテーマに、部会を通して圏域内の法人、事業所、市町村からの情報を共有し連携体制の強化、情報交換の場としていく。

また、相談支援専門員としての役割とチーム作りについて、手順を含めた基本の確認と多職種協働の大切さについて確認し、主体性を持った事例検討を行なう。

1. 部会活動計画

・専門研修会の企画

・ライフステージの変化を見据えた計画（サービス等利用計画・個別支援計画）について考える。

・サービス等利用計画の質を上げる。

・関係機関、他事業所との連携方法等について学べる場とする。

1. 部会開催日程・活動内容

＜専門研修等＞

〇第1回　2月22日（火）　13:30～15:00　　　　　　（35人）

会場：オンライン開催（zoom利用）

「障がい福祉制度の基本と最近の動向について」

講師：長野県障がい者支援課　自立支援係　渡辺　公恵　氏

＜相談支援専門員の会＞

　　〇第1回　5月18日（火）　10:30～12:00　　　　　　　(35名)

　　　会場： 飯田市上郷公民館　202　中会議室

　　　　令和2年度活動報告・令和3年度活動計画について

　　〇第2回　7月20日（火）　10:00～11:30　　　　　　（17名）

　　　会場： 飯田市上郷公民館　202　中会議室

　　　　事例検討の説明、事例検討1ケース、報酬体系の見直しについて

　　〇第3回　10月19日（火）　10:00～11:30　　　　　　（26名）

　　　会場： 飯田市上郷公民館　202　中会議室

　　　　事例検討の説明、事例検討2ケース

　　〇第4回　12月21日（火）　10:00～11:30　　　　　　（23名）

　　　会場： 飯田市上郷公民館　202　中会議室

　　　　事例検討の説明、事例検討2ケース

　　〇第5回　2月15日（火）　10:00～11:30　　　　　　（28名）

　　　会場：オンライン開催（zoom 利用）

　　　　今年度の活動の振り返り(アンケート集計を基に)、来年度に向けて

＜グループホームバックアップ担当者会＞

　　〇第1回　6月15日（火）　13:30～15:00　　　　　　（14名）

　　　会場：さんとぴあ第1講習室

　　　　令和2年度活動報告・令和3年度活動計画について

　　〇第2回　9月21日（火）　13:30～15:00　　　　　　（13名）

　　　会場：さんとぴあ第1講習室

　　　　ＧＨにおける感染症対策について

　　〇第3回　12月21日（火）　13:30～15:00　　　　　　（14名）

　　　会場：さんとぴあ第1講習室

　　　　虐待の芽（不適切な支援）としてなりえること

　　〇第4回　2月15日（火）　13:30～14:30　　　　　　（13名）

　　　会場：オンライン開催（zoom 利用）

　　　　今年度の活動の振り返り(アンケート集計を基に)、来年度に向けて

1. 成果

＜専門研修等＞

・障がい福祉制度の基本と最近の動向について県障がい者支援課自立支援係の渡辺氏に講義を依頼、制度の理解を深める機会とした。

＜相談支援専門員の会＞

・今年度はＧＳＶ（グループスーパーヴィジョン　R2年度12月より実施）という手法を用いた事例検討を中心に活動を行なった。いろんな視点の意見を聞くことができ視野が広がり、また様々な分野の話を聞くことができる機会でもあった。自身の事例ばかりでなく、他者の事例からも気付きを得られることがありとても参考になった。

・事例提案する際、プロセスなど解りやすくまとめ、相談したいことを明確にすることの難しさを感じた。

＜グループホームバックアップ担当者会議＞

・前年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からグループホーム利用者交流会や世話人研修会等は中止とした。

・今年度よりテーマにおける事前提出資料をもとに担当者会議を開催、それぞれのグループホームの現状を話し合うことができ参考になった。

・担当者会議で話し合った内容が可視化できたので、法人に戻ってからも他の職員と共有しやすかった。

1. 令和4年度に向けて

＜専門研修等＞

・年間2回（上半期・下半期）の開催を予定。

＜相談支援専門員の会＞

・ＧＳＶの継続。

・ＧＳＶ等参加者が主体的に参加できるような仕組みについて。

＜グループホームバックアップ会議＞

・バックアップ担当者会議については三密を回避できる形で開催。

・引き続きコロナ禍での運営状況等を共有する。

・コロナウイルスの状況にもよるが、世話人・生活支援員が参加できる研修ができるといい。

・高齢化の支援について。